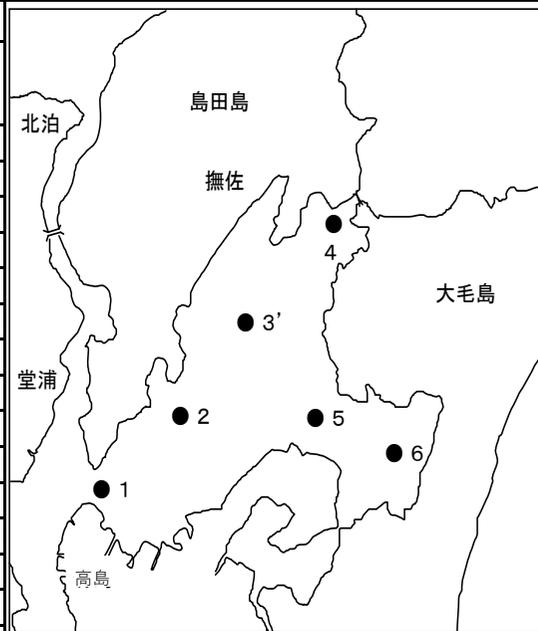


令和6年度 ウチノ海環境調査（9月4日調査） 徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	DO (mg/L)	細胞/mL						
							シャットネラ アンティーカ	シャットネラ マリーナ	シャットネラ 区分不能	シャットネラ オーバータ	シャットネラ グロボーサ	カレニア ミキモイ	ココロディニウム ポリクリコイデス
1	08:14	0-5			6.2		-	-	0.27	2.7	0.19	8.0	0.04
		0	26.99	31.37		6.4							
		1	26.95	31.36		6.4							
		5	26.89	31.41		6.2							
		10	26.86	31.45		6.1							
		B-1	26.85	31.45		6.0							
2	08:19	0-5			6.5		-	-	-	3.3	0.01	846.7	-
		0	27.08	31.34		7.0							
		1	27.07	31.33		7.0							
		5	26.87	31.48		6.4							
		B-1	26.66	31.60		5.6							
3'	08:25	0-5			8.0		-	-	0.23	4.3	0.29	31.3	-
		0	27.12	31.35		7.3							
		1	27.08	31.34		7.3							
		5	27.04	31.45		7.2							
		10	26.68	31.63		5.4							
		B-1	26.65	31.62		5.2							
4	08:32	0-5			7.4		-	-	0.40	5.7	0.59	8.3	-
		0	27.28	31.31		7.5							
		1	27.13	31.34		7.4							
		5	26.86	31.57		6.6							
		10	26.70	31.61		6.0							
B-1	26.70	31.67	5.8										
5	08:39	0-5			8.0		-	-	0.04	5.3	0.10	6.0	-
		0	27.40	31.25		7.4							
		1	27.31	31.26		7.4							
		5	26.96	31.49		6.7							
		10	26.66	31.64		5.3							
B-1	26.56	31.65	4.6										
6	08:46	0-5			7.5		-	-	0.31	7.3	0.17	4.7	-
		0	27.44	31.24		7.4							
		1	27.34	31.25		7.5							
		5	26.88	31.53		6.8							
		10	26.57	31.66		4.8							
B-1	26.55	31.78	3.7										



備考

- ・有害種のカレニア ミキモイが前回調査時から増加し、最大で846.7 cells/ml(St.2 0-5m)検出されました。本種は、高密度化すると魚介類を斃死させる恐れがあります。今後の動向にご注意ください。
- ・有害種シャットネラ属(区分不能、オーバータ)が前回調査時より増加しました。シャットネラ属(3種合計 区分不能+オーバータ)最大細胞密度 7.61 cells/ml (St.6 0-5m)
- ・有害種のココロディニウム ポリクリコイデスが検出されましたがごく僅かでした。
- ・珪藻は前回調査時から減少しました。
珪藻細胞密度 : 20 cells/ml (St.5 0-5m)